

沖縄総合事務局開発建設部建設コンサルタント業務（營繕事業関係）審査委員会
議事概要

開催日及び場所	平成26年3月31日（月） 4階 事業審査室	
委 員	委員長 山田 義智 (琉球大学工学部環境建設工学科教授) 委員 入江 徹 (琉球大学工学部環境建設工学科准教授) 委員 豊岡 正広 (沖縄県土木建築部施設建築課長)	
対象事案	総件数 1 件	(備考)
公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型に準じたプロポーザル方式	1 件	
標準プロポーザル方式	件	
公募型総合評価落札方式	件	
簡易公募型総合評価落札方式	件	
簡易公募型に準じた総合評価落札方式	件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容	上記について、技術提案の審査及び評価の説明を行い原案通り了承された。	

(別紙)

意 見・質 問	回 答
<p>1.簡易公募型プロポーザルに準じた方式 1)石垣船艇用品庫（仮称）設計業務</p> <p>○業務成績の相互利用機関はどのように決まっているのか。</p> <p>○技術提案においてプロジェクトチーム以外の内部者が第三者の立場で業務のチェックを行う事が記載されているが、内部者だとチェックが甘くなるのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none">・統一基準としての業務成績評定を使用することが決定している機関の成績を相互利用する。・業務の照査をチーム以外の他者が第三者的視点でチェックを行うことで品質が向上すると考えている。

